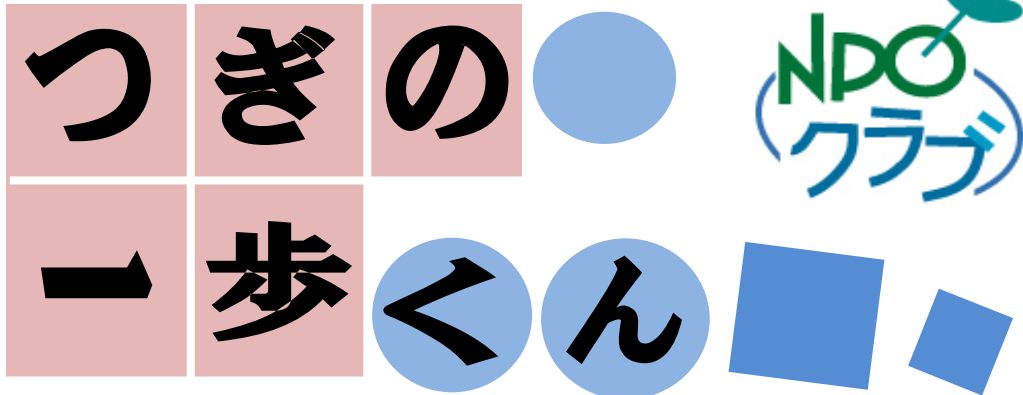




[INDEX]
講座案内…1 p
特集…2、3 p
「女性の起業・千葉をデザイン」
事業指定寄付…4 p

特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)

チカラをつけ、活動をブラッシュアップ
がっこう

「ちばNPOの楽講」開講！

- 「広報」「資金調達」「マーケティング」「会計・税務」など、団体運営に必要なテーマの講座です。
- 受講後、実践に活かすためのフォローアップ（相談対応）も実施します。

講座名	講師	開催日・場所	受講料
会計講座 ①NPO 会計の基礎知識	伊庭洋司さん NPO クラブ理事	7/22(月) 13:30～16:00 千葉市民会館第 6 会議室	3,000 円
	加藤達郎さん 税理士	7/25(木) 13:30～16:00 我孫子けやきプラザ	2,999 円
会計講座 ②決算書類を作ってみよう	加藤達郎さん 税理士	12/3(火) 13:30～16:00 千葉市民会館第 2 会議室	3,000 円
		12/5(木) 13:30～16:00 我孫子けやきプラザ	2,999 円
NPO 法人の税務	加藤達郎さん 税理士	8/21(水) 13:30～16:30 我孫子けやきプラザ	2,999 円
		8/23(金) 13:30～16:30 印西市市民活動支援センター	3,000 円 (印西市の団体は 2,500 円)
リスクに備えるチカラをつける！ NPO 運営のリスク管理	石井敏則さん 社会保険労務士	8/6(火) 13:30～16:30 我孫子けやきプラザ	2,999 円
		8/30(金) 13:30～16:30 印西市市民活動支援センター	3,000 円 (印西市の団体は 2,500 円)
今知りたい！ソーシャルメディア Facebook & ブログの活用	山田 泰久さん 日本財団 CANPAN	8/26(月) 13:30～16:30 千葉市ビジネス支援センター会議室 4	2,000 円 (印西市の団体は 1,500 円/印西会場 のみ)
		8/27(火) 13:30～16:30 印西市市民活動支援センター	
		8/28(水) 13:30～16:30 我孫子けやきプラザ	
団体運営にExcelを活用しよう！ (3 回連続講座)	虎岩雅明さん 株式会社 trywarp	9/11・18・25(水) 13:00～15:00 千葉市生涯学習センター/パソコン学習室	10,000 円
助成金申請書の作成 & プレゼンテーションポイント指南	荻上健太郎さん 日本財団海洋グループ	10/2(水) 13:30～16:30 我孫子けやきプラザ	2,999 円
		10/11(金) 13:30～16:30 印西市市民活動支援センター	3,000 円 (印西市の団体は 2,500 円)
		10/5 or 12(土) 13:30～16:30 市原市市民活動センター	3,000 円
NPO マーケティングで社会を変える！ (4 回連続講座)	長浜洋二さん NPO マーケティング ・コンサルタント	2014 年 1/11・1/18・1/25・2/8(土) 会場未定	15,000 円

※定員は各講座 30 名（先着申し込み順） ※①②一括申込み・入金の場合は 5,000 円

お申し込みは、講座名、開催場所、お名前、団体名、住所、電話番号、FAX または E-mail を明記の上、下記まで。

主催・申込み・問合せ先：NPO クラブ TEL043-303-1688 FAX043-303-1689 E-mail npo-club@par.odn.ne.jp

受講料は講座開催日 7 日前までにお振込みをお願いします。郵便振替口座 NPO クラブ 00160-9-567553

事業指定助成プログラム第 1 期 7 事業の寄付募集開始

応援したい事業を選んで寄付できます！

寄付受付期間 2013. 7. 1～2014. 3. 31

公益財団法人ちばのWA地域づくり基金では、応援したいプロジェクトを選んで寄付できる「事業指定助成プログラム第 1 期」に 7 事業を採択しました。いずれの事業も地域社会のニーズに沿った公益性の高い事業であり、寄付募集を通じて事業の発展が期待できる事業です。7 月 1 日より、寄付を呼びかけながら事業を実施していきます。ぜひ、応援したい事業へご寄付をお願いします。

※各事業の詳細、寄付の方法はホームページをご覧ください。

<http://chibanowafund.org>
公益財団法人ちばのWA地域づくり基金
TEL/FAX 043-270-4640
E-mail info@chibanowafund.org

長作に「明日の種」をまく 1-B 障がい者と地域の人々をつなぐ 畑再生プロジェクト

- 企業組合あしたね
- 寄付募集総額 360,000 円



耕作放棄地の再生と在宅からのステップアップをめざす精神障害者のメンバーたちが、畑での活動を通して地域とつながりながら心の安定をはかります。

1-D 外国人の子どもたちの学びを支援する事業

- 認定特定非営利活動法人
外国人の子どもたちのための勉強会
- 寄付募集総額 2,040,000 円



外国にルーツを持つ子どもたちが日本で生活していくために必要な学習支援を行います。

豊かなふるさと印旛沼を取り戻すために、ひとつになろう！ 1-F 印旛沼イメージソング「HomeTown」プロジェクト 写真コンテスト開催事業

- 印旛沼イメージソング『HomeTown』プロジェクト実行委員会
- 寄付募集総額 240,000 円



印旛沼環境再生を目的に、住民参加型の写真コンテストを開催し、応募作品をもとに印旛沼イメージソング「HomeTown」のミュージックビデオを作ります。

1-A 病気と向き合う子どもが笑顔になる贈り物事業

- 特定非営利活動法人子ども劇場千葉県センター
- 寄付募集総額 120,000 円



長期入院の子どもたちへ、プロのパフォーマーによる小作品の公演を届け、子どもたちの笑顔と、保護者や家族がほっとする時間をつくります。

1-C 児童養護施設を退所する子どもたちの 自立を支える「はばたき基金」

- はぐくみの杜を支える会
- 寄付募集総額 1,200,000 円



児童養護施設を退所する子どもたちが安心して社会に巣立っていけるよう、自立のための資金の支援を行います。

電話でつながるこころの居場所 1-E 「チャイルドライン千葉」

- 特定非営利活動法人子ども劇場千葉県センター
- 寄付募集総額 120,000 円



こころの居場所」を求める子どもたち一人一人に「チャイルドライン」の情報が届くよう、カードを作成します。

1-G 谷津田再生と湧き水・周辺山林整備で 「いい場所作り」をする

- 特定非営利活動法人バランス 21
- 寄付募集総額 420,000 円



千葉市若葉区谷当町の谷津田を再生し、生物多様性のある里山環境の復元を目指しています。

NPO クラブは、公益財団法人ちばのWA地域づくり基金を支援しています。

編集・発行 特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)
■Tel:043-303-1688 Fax:043-303-1689 ■〒261-0011 千葉県千葉市美浜区真砂 5-21-12 ■E-mail npo-club@par.odn.ne.jp
■URL <http://www2.odn.ne.jp/npo-club> ■団体会員 52 団体・個人会員 90 人

女性の起業・千葉をデザイン

ー地域に必要な仕事をつくり出すためにー

家族に、周囲に、障がいを持つ人がいたら…

当事者と周囲の人の暮らしを豊かにするためには何が必要かを考え、形にしてきたお二人。
「地域に必要な仕事を作り出す」意味と具体化のためのポイントをお聞きました。



組田香織さん
企業組合あしたね 代表

企業組合あしたね代表の組田さんは、35名の社員を雇用する㈱共進の代表取締役でもあります。

2012年11月に、(株)共進の社屋と同じ敷地内に2階建て施設を建設、障害福祉サービス事業所「明日の種」として事業を行っています。

現在、企業への就職をめざす就労移行支援に6名、支援つきで働く就労継続支援B型に14名、あわせて20名定員の多機能型事業所としてスタートしました。

1階には、大きなテーブルが4台、カウンター付きのキッチンが設置され、ホール係や調理補助として障がい者がスタッフのサポートを受けながら働いています。

2階ではパソコンや電気機器の分解作業を行っています。

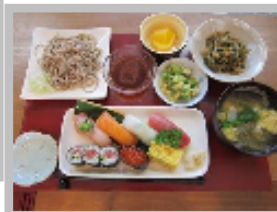
雇用から就労支援に

㈱共進の主な業務は、産業廃棄物処理事業と機密文書処理業。創業者の故組田幸彦さんの時から、障がい者の雇用を積極的に進めていました。

回収してきたパソコンや電気機器の分解作業は、障がい者の仕事に向いていると言いますが、苦手な社員には、鶏の世話といった風に、一律の作業を強いることはしなかったと言います。障がい者に限らず、どんな人もその人らしく「はたらく」ことができたなら…コンセプトは「自由で楽しそう」なところ。



2階 分解作業室



お寿司ランチ

一般企業の就業形態に合わせた訓練ではなく、障がい者の状況にあわせて仕事を作り出し、障がいを持っていても楽しく働くことを大事にしたいと考えています。

地域に開かれた場に

これまで、社員用の食堂スペースはなく、バランスの取れた温かい食事を提供できないかと思っていた組田さん、障がい者の仕事づくりと重ねて、社員向けの給食から始めました。また、毎週月曜日から金曜日までカフェレストランとして、一般向けのランチを提供、水曜日の「お寿司ランチ」は評判を呼んでいます。

カフェレストランの一角には、「おもちゃ図書館」の木の玩具や絵本を揃え、ママと子どもたちがくつろげる場にもなっています。

「障がい者も地域の人も、みんなが行き交い輝けるおしゃれなカフェを作っていきたい」…組田さんの思いがカタチになり、進化し続けている「明日の種」を覗いてみてください。優しい気持ちになれるはずです。

企業組合あしたね

〒262-0044

千葉市花見川区長作町 2499-6

TEL 043-215-5120

FAX 043-215-5121

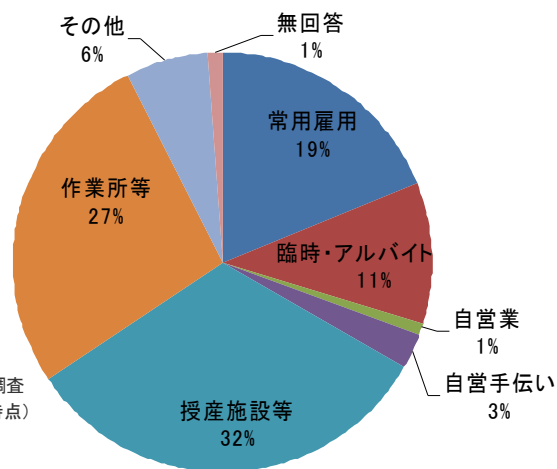
E-mail info@ashitane.jp

http://ashitane.jp

就業している障がい者の就業形態
(知的障害者)

厚生労働省
「身体障害者、知的障害者及び精神障害者就業実態調査
(平成18年7月1日時点)

身体障害者や知的障害者、精神障害者の就業率を構成する就業形態には、一般の就業形態にはほとんど見られない「授産施設・作業所等(現就労継続支援A型・B型事業所等)」が含まれています。その割合は身体障害者では6.5%ですが、知的障害者では59.1%、精神障害者では37.7%と高い割合になっています。



長浜光子さん

NPO法人はぁもに理事長

NPO法人はぁもにの事業は、放課後等デイサービスはぁもにから始まりました。「子どもたちに必要なものは、家やお金といった資産ではなく居場所」そう子どもたちの恩師から教えられ、「子どもたちの学校卒業後の活動(働く)の場、暮らしの場を作ろう」と活動を始めました。

子どもたちは当時まだ全員が小学生。まず必要なことから始めようと、日頃、学校と家の往復だけで友達同士約束して遊んだり、部活や習い事の経験もほとんどない子どもたちの放課後の居場所づくりから始めることにしました。

見つけたのが鎌取にある大きな民家で、建物の前には広い庭や裏山もありました。面識のない家主さんに、親としての思いを懸命に伝え、快諾を得て日中一時支援事業を始めたのは5年前のことです。通学先の違う子どもたちが一緒に遊び、思い思いに時間を楽しめる場を作ることができました。

現在は、放課後等デイサービス事業として運営、利用登録者が70名、ほぼ毎日20名前後の子どもたちでにぎわっています。

楽しむことから仕事づくりへ

子どもたちの居場所づくりから始めた活動でしたが、将来、必要となる学校卒業後の居場所を見据えながら、働く場につなげていけないかと考えた長浜さんたちは、改造費を助成金で得て、民家の中に「お菓子工房はぁもに」を作りました。

2012年には、土気駅前のビルに厨房作業室を作り、障害福祉サービス事業就労継続支援A型として補助金を得て運営、5名の若者たちが働いています。また、はっきりした診断結果を持たなくても、同じような困難を抱え、長い間在宅が続いている方たちにも、社会参加や就労の機会として働いてもらうこともあります。

「お菓子工房はぁもに」のお菓子は、食べた人が幸せな思いになれるようにと、こだわりの素材を使い、何度も何度も試作を繰り返し、時にはパティシエの指導も受けながら作られています。「はぁもに」のホームページには、「プリンセスぷりん」や「ごまときなこのフロランタン」など、こだわりが感じられるお菓子がラインナップされています。



プリンセスぷりん



カフェ ふらっと



障がいのある人もない人も気軽に立ち寄れる居場所

障がいがあると、学ぶ場も遊びの場も、働く場も一般の人たちとは別な空間になってしまう傾向があります。一般の人たちとの交流の場を作りたい、と長浜さんたちは2010年に「Community Cafe b(ふらっと)」をオープンしました。

内装には天然木をふんだんに使い、ゆったりと落ち着いて過ごせるような工夫をこらしています。カウンター横には子どもが遊べるコーナーを設置、その横の大きな鏡はお絵かきを楽しむこともできます。壁面には、障がいを持った子どもたちの作品が掲示されています。「障がいのある人となない人が自然に交流できる場を持つことで、障がい者も地域の一人と思ってもらうことができれば」と長浜さん。

「Community Cafe b(ふらっと)」は、火曜から土曜の11:00～17:30までオープンしていて、ランチやお茶を楽しむことができます。また、ほぼ毎日15:00～17:00まで、心理カウンセラーのお話会も開催しています。お菓子工房のお菓子の販売もしていますので、ぜひ、お出かけください。

NPO法人はぁもに

〒266-0002

千葉市緑区平山町 1958

TEL 043-309-5337

FAX 043-309-5367

mail npo.harmony.-member@grape.plala.or.jp

http://npo-harmony.or.jp

毎号、千葉県内の地域づくり活動をリレー形式で、「人」を通して紹介します。次号は「農業」をテーマに掲載予定です(^^)/